

発達支援ルーム そらまめ

児童発達支援評価表集計結果 報告書

先に実施したアンケート調査について集計した結果を報告いたします。

1. アンケートの種類

- ① 保護者向け児童発達支援評価表（無記名式）
- ② 事業者向け児童発達支援評価表（無記名式）

2. 目的

「児童発達支援ガイドライン」に基づき、1年に1回、事業者向け、保護者向けの自己評価（アンケート）にご回答いただき、その結果を踏まえて事業運営の改善を図るため。

3. 調査期間

2025年11月1日 ～ 2026年12月31日

4. 調査対象

- ①児童発達支援そらまめ利用者（19人）
- ②児童発達支援そらまめスタッフ（7人）

5. 回収状況

- ①利用者回答 回収数：16票(内無効票0)有効回収数：16票 有効回収率：100%
- ②スタッフ回答 回収数：7票(内無効票0)有効回収数：7票 有効回収率：100%

6. 保護者様向け：児童発達支援アンケート結果表

	問	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない
環境・ 体制整備	①こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%
	②職員の配置数は適切であると思いますか。	100%	0%	0%	0%
	③生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	88%	6%	0%	6%
	④生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	94%	6%	0%	0%
適切な 支援の 提供	⑤こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%	0%	0%	0%
	⑥事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	81%	13%	0%	6%
	⑦こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%
	⑧児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	94%	0%	0%	6%
	⑨児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	94%	6%	0%	0%
	⑩事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	81%	6%	0%	13%
	⑪保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	63%	13%	0%	25%
保護者 への 説明 等	⑫事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%	0%	0%	0%
	⑬「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%	0%	0%	0%
	⑭事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	44%	19%	13%	25%
	⑮日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	100%	0%	0%	0%
	⑯定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	94%	6%	0%	0%
	⑰事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%

保護者への説明等	⑱父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	25%	31%	19%	25%
	⑲こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	100%	0%	0%	0%
	⑳こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%
	㉑定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	69%	6%	6%	19%
	㉒個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%
非常時等の対応	㉓事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	69%	19%	6%	6%
	㉔事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	38%	19%	6%	38%
	㉕事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	69%	13%	6%	13%
	㉖事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	88%	13%	0%	0%
満足度	㉗こどもは安心感をもって通所していますか。	94%	6%	0%	0%
	㉘こどもは通所を楽しみにしていますか。	94%	6%	0%	0%
	㉙事業所の支援に満足していますか。	94%	6%	0%	0%

7. そらまめの活動の中で、お子様の好きな活動はありますか

- ・カレンダーなどの制作作り
- ・おやつ作り
- ・毎週の活動を楽しみにしています。

8. そらまめに取り組んでほしい活動はありますか

1. 保護者同士の交流の場所があるといいな。

→ 保護者様参加型の活動や、療育のお迎えに早く来られた際に保護者様同士が自然とお話がしやすいよう、ふりかえりのお部屋の時間の確保など、保護者様のご負担にならないよう配慮をおこないながら、取り入れていくか検討を続けてまいります。

2. 療育中の様子を見て、家で真似できることがあれば取り入れたい。

→ありがとうございます。今後、保護者様参加型の活動などといったご案内ができるよう、保護者様のご負担にならないよう配慮をおこないながら、取り入れていくか検討を続けてまいります。

3. 専門的評価うけました。家で取り組めることはありますか？

→お気持ちいただきまして、ありがとうございます。専門的評価の際や評価後、必要に応じてご家庭の生活リズムなどを考慮しながら、ご家庭でお子さんやご家族様が取り組みやすい方法を提案させていただきます。

9. ご意見

(評価アンケートのご意見欄、またはわからないの欄にチェックがあるものを抜粋している)

1. 公表されたプログラムを目にしたことがない。

→皆様への周知がたらず、申し訳ございません。法人 HP 内にて公表を行っております。

今後、皆様へ周知の方法をスタッフ間で検討を続けてまいります。

2. 園さんとの交流、その他地域で他のこどもと活動機会があるのかわからない。

→交流の機会や活動機会といった取り組みについて、事業所として今後どういった形で取り組んでいけるのか、可能な支援のあり方について検討を続けてまいります。

3. 保育所訪問などの情報提供や共有はあります。とてもありがたいです。ペアレント・トレーニング等はありません。

→ご意見ありがとうございます。現在、家族面談の機会を保護者様からいただいております。家族面談といったなかで、日頃の子育てをしているなかで感じていらっしゃる事など、面談の中でお話をお伺いさせていただいております。今後ご家庭の意向をお聞きしていく中で、ペアレント・トレーニング等といったトレーニングのご提案など検討していきます。

4. 保護者会等の開催やきょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会といったきょうだいへの支援があるのかわからない。

→イベントとして、「ちらし」といった媒体では作っておりませんでした。今後も保護者様のご意向をいただきながら、日程調整など検討してまいります。

5. 毎週楽しみにしています。ありがとうございます。

→お褒めのお言葉ありがとうございます。今後もおこさんが楽しんで通所ができるよう精進してまいります。

10. 今後の課題(保護者向け)

※改善点 (評価アンケートのいいえのものを抜粋している)

問 14.事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族も参加できる研修会や情報提供等が行われていますか？。

→現在、家族面談の機会を保護者様からいただいております。家族面談といったなかで、日頃の子育てをしているなかで感じていらっしゃる事など、面談の中でお話をお伺いさせていただいております。今後ご家庭の意向をお聞きしていく中で、ペアレント・トレーニング等といったトレーニングのご提案など検討していきます。

問 18. 父母の会の活動支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。

→ご家族様のご意向などお聞きしながら、保護者様のご負担にならないよう配慮を行いながら、開催の有無などを精進してまいります。

問 21. 定期的に通信やホームページ・SNS 等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。

→現在、法人 HP にて定期的にブログなど、インスタグラムにて発信を行っております。また法人 HP やインスタグラムの QR コードを、玄関や家族面談のお部屋などに貼りだしを行っております。皆様が目につきやすいよう貼りだしの場所の工夫など行ってまいります。

問 23. 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。

→BCP（事業継続計画）に基づき、緊急時対応や防犯に関する研修を定期的に行っております。職員間で役割や対応手順を確認し、お子様の安全を最優先にした支援体制の構築に努めています。

問 24. 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。

→療育後のスタッフによる保護者様へのふりかえりの際やブログや SNS を通じて、緊急時対応に関する取り組みや訓練の様子を、日々の支援内容が見える形で伝わるよう工夫し、保護者様に安心していただける情報提供を心がけています。

問 25. 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。

→療育終了後スタッフ間でのふりかえりを行っております。その中で安全に支援が行えるよう日々話しあいをおこなっております。今後もブログや SNS を通じて、日々の支援内容が見える形で伝わるよう工夫し、保護者様に安心していただける情報提供を心がけていきます。

11. 事業所向け：児童発達支援アンケート結果表

	問	はい	いいえ	わからない
環境・体制設備	①利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	0
	②利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	0	0
	③生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	3	0
	④生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	1	0
	⑤必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	1	0
業務改善	⑥業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	0	0
	⑦保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	0
	⑧職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	0
	⑨第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	3	0
	⑩職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	0
適切な支援の提供	⑪適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	0
	⑫個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7	0	0
	⑬児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	0
	⑭児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	0
	⑮こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	0

適切な支援の提供	⑯児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	1
	⑰活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	0
	⑱活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	0
	⑲こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	0
	⑳支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	0
	㉑支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	1	0
	㉒日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	0
	㉓定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	0
関係機関や保護者との連携	㉔障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	1	0
	㉕地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	1	0
	㉖併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	1	0
	㉗就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	0	0
	(28～30は、センターのみ回答)			
	㉘地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	0	0	0
	㉙質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	0	0	0
	㉚(自立支援)協議会こども部会や地域子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	0	0	0

関係機関や保護者との連携	(31は、事業所のみ回答)	0	0	0
	③①地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	3	3	1
	③②保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	3	4	0
	③③日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	0
保護者への説明等	③④家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	1	1
	③⑤運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	0
	③⑥児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	0
	③⑦「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6	1	0
	③⑧定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	0
	③⑨父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	3	0
	④⑩こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	1	0
	④⑪定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	0
	④⑫個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	1	0
	④⑬障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	1	0
	④⑭事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	5	0
	非常時等の対応	④⑮事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	1
④⑯業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。		7	0	0

非常時等の対応	④7事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	0
	④8食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	0
	④9安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	1	0
	⑤0こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	1	0
	51ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	0
	52虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	1	0
	53どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7	0	0

12. 今後の課題（事業所向け）

改善点

問1. 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。

→落ち着きルームを作る。一人になりたいときになどの有効活用ができています。

問2. 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。

→適切に配置できています。

問3. 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。

→建物バリアフリー化は難しいが、安全面への配慮をしている。危険個所への注意を促している。

問4. 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。

→毎朝スタッフが掃除、消毒など行い、活動に合わせた空間作りを行っている。

問5. 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。

→落ち着きルームを設けており、一人になりたいときになどの有効活用ができています。

問6. 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。

→時間を取り話し合っている

問 7. 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。

→事業所アンケートを行っている。適宜、家族面談や利用日などに保護者から本人の様子や希望など現在、求めていることをうかがっている。

問 8. 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。

→日々の療育での活動をスタッフ間で話しあい決めている。

問 9. 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。

→専門的評価を通して、評価結果を取り入れている。

問 10. 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。

→施設内で行うと共に、個人で受けられる研修の情報提供を施設内で行っている。

問 11. 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。

→法人 HP にて公表しています。

問 12. 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。

→日々療育後スタッフ間でふりかえりを実施している。

問 13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。

→打合せする日時を事前に決めて話し合いを行っています。

問 14. 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。

→計画書案からスタッフ間で共有、活動に反映している。

問 15. こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。

→日々の療育のふりかえりの他にアセスメント表を適宜使用し行っている。

問 16. 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。

→正しい記録を残し、支援の検証、改善につなげている。

問 17. 活動プログラムの立案をチームで行っているか。

→打合せする日時を事前に決めて話し合いを行っています。

問 18. 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。

→固定化しないよう全スタッフで意見を出し合っています。

問 19. こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。

→個別の活動時にも集団活動の要素を取り入れるなど工夫をしている。

問 20. 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。

→事前の様子を振り返り、当日のミーティングにて確認をしている。

問 21. 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。

→療育終了後に振り返り共有ができています。

問 22. 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。

→正しい記録を残し、支援の検証、改善につなげている。

問 23. 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。

→打合せする日時を事前に決めて話し合いを行っています。

問 24. 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。

→最も関わりがあり、その子の状況に精通した者が参加している。

問 25. 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。

→ミーティングを行っている。

問 26. 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。

→適宜行っている。

問 27. 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。

→適宜行っている。

問 28～問 30 センターのみ回答

問 31. 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか

→就学にむけた説明会など必要に応じて外部講師としてお招きしている。

問 32. 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。

→公園に遊びに行った際、交流が持てているときがある。

問 33. 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。

→送迎時や日々の療育終了後、その日の活動内容など保護者様へのふりかえりの時間を設けている。

問 34. 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。

→玄関にて家族様向けの研修のお知らせや情報提供を貼りださせていただいております。

問 35. 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。

→適宜行っている。

問 36. 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。

→適宜、家族面談のお時間を頂いております。

問 37. 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。

→適宜行っている。

問 38. 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。

→適宜、家族面談のお時間を頂いております。

問 39. 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。

→現在交流する機会が設けられていない。今後検討していきたい

問 40. こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。

→現在は対象のことがないが、契約時に確認と説明をしている。施設内で定期的な確認を行っている。

問 41. 定期的に通信等を発行することや、HP や SNS 等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。

→契約時と定期面談時に、確認をしている。おやつ成分表を確認、成分表を提示しアレルギーの確認をしている。

問 42. 個人情報の取扱いに十分留意しているか。

→取扱いに十分に注意している。

問 43. 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。

→意思の疎通、情報伝達がスムーズに行われるようそれぞれにあった対応を考えている。

問 44. 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。

→現在の、地域住民の方を招待する機会が設けられていない。今後検討していきたい。

問 45. 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。

→各マニュアルを策定し訓練、話し合いを行っているが、保護者に対して通知できているかは確認不足。

問 46. 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。

→定期的に行っている。

問 47. 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。

→契約時と定期面談時に、確認をしている。

問 48. 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。

→契約時と定期面談時に、確認をしている。おやつ成分表を確認、成分表を提示しアレルギーの確認をしている。

問 49. 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。

→定期的に研修や訓練、話し合いを行っている。

問 50.こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。

→定期的に研修や訓練、話し合いを行っているが、保護者に対して通知できていないか確認不足。

問 51.ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。

→ヒヤリハット報告・事故報告書を作成している。ミーティング時に確認と今後の対応について話し合いをしている。

問 52.虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。

→施設内で定期的な確認を行っている。

問 53.どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。

→現在は対象のことがないが、契約時に確認と説明をしている。施設内で定期的な確認を行っている。